

副作用について

次のような症状があらわれた場合は、主治医や薬剤師に相談してください。

- 悪心
- 眠気
- 頭痛
- 口の渇き^{かわ}
- めまい
- 倦怠感
- 下痢
- 腹部不快感
- 射精障害、射精遅延、性的な関心や性欲の低下 など

副作用が辛いと感じた場合でも、自分の判断でお薬の服用をやめたり、量を減らしたりしないでください。急に服用を中止すると、副作用や症状が悪化するおそれがあります。主治医と相談しながら、指示どおりに飲み続けることが重要です。

ご家族の方へ

ご家族の方は、「死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来す」などの患者さんの行動の変化や、うつ症状などのもともある病気の症状が悪化する危険性について主治医から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察してください。患者さんの状態に変化がみられた場合には、主治医に連絡してください。

また、患者さんご自身も、病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

このほかにも気になる症状やわからないことがある場合は主治医または薬剤師に相談してください。

エシタロプラム錠/OD錠「サワイ」を服用されている患者さんとご家族の方へ

脳内の神経伝達物質のバランスを整え、うつ病やうつ状態を改善するお薬です。

服用する前の注意点

次のような場合には、このお薬を服用することができません。服用する前に、必ず主治医または薬剤師に伝えてください。

- ✓ 以前にお薬を使用して、アレルギーなどの過敏症が出たことがある方
- ✓ セレギリン塩酸塩、ラサギリンメシル酸塩、サフィナミドメシル酸塩を服用中あるいは服用中止後14日以内の方
- ✓ ピモジドを服用中の方
- ✓ QT延長（先天性QT延長症候群など）のある方

現在、心臓の病気（不整脈、狭心症、心筋梗塞、心不全）の治療を受けていたり、今まで心電図検査で何らかの指摘を受けたりしたことがある方は、QT延長がある可能性がありますので、主治医に伝えてください。

- 他にお薬を服用している場合や、新たに服用する場合は、主治医に相談してください。
- 6～11歳のうつ病の方がこのお薬を服用した場合、有効性が確認できなかったという報告があります。12歳未満の方は、主治医と十分に相談してください。

服用について

- **1日1回夕食後に、決められた量を服用してください。**服用するときは、コップ1杯くらいの水またはぬるま湯といっしょに飲んでください。
- このお薬は、効果があらわれるまでしばらくの間飲み続けることが必要です。**すぐに効かないからと自分の判断でお薬の服用をやめたり、量を変えたりしないように注意してください。**

〈OD錠を服用される患者さんへ〉

OD錠は口の中で溶けるため、水なしでも服用できます。ただし、寝たままの状態では水なしで服用しないでください。普通のお薬と同じように水で服用することもできます。どちらの飲み方でも、効きめは変わりません。

服用中の注意点

- ① **毎日夕食後にきちんと飲みましょう。**飲み忘れた場合、**決して2回分を一度に飲まないでください。**誤って多く飲みすぎてしまったときには、主治医に連絡してください。
- ② 治療中は、お薬の効果の確認や副作用を早く見つけるためにも、**定期的に診察を受けてください。**
- ③ 症状が少しずつよくなると、「治った」「回復した」と感じる場合があります。このような場合でも、自分の判断でお薬の服用をやめたり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。主治医と相談しながら指示どおりに飲み続け、最後まで治療を続けてください。

④ うつ病やうつ状態の方は症状として死んでしまいたいと感じることがあります。このお薬を飲んでいる間(特に飲みはじめや、飲む量を変更した時)に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあります。このような症状があらわれた場合は、主治医に相談してください。

⑤ 次のような攻撃的な態度や行動をとることがあります。これらの症状があらわれた場合は、主治医に相談してください。

- 不安になる
- いらいらする
- あせる
- 興奮しやすい
- 発作的にパニック状態になる
- ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す
- 敵意を持つ
- 攻撃的になる
- 衝動的に行動する
- じっとしていることができない など

これらの症状があらわれた場合は、主治医に相談してください。このお薬との関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた方の中には、うつ症状などのもともある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

⑥ 眠気・めまいなどの症状があらわれることがあるため、**自動車の運転などの危険を伴う機械を操作する時は、十分に注意してください。**

⑦ 飲みはじめに、悪心(吐き気)、眠気、頭痛などの症状があらわれることがあります。症状が辛い場合は、自分の判断でお薬の服用をやめたり、量を減らしたりしないで、主治医に相談してください。